

六甲山地の土砂災害に対する取り組みを紹介

～JICE「せいがいしやう青海省生態環境整備事業」研修～

～近畿地方整備局 六甲砂防事務所～

一般財団法人 日本国際協力センター（JICE）が行っている研修の一環として、中国せいがい青海省から来日されている「せいがいしやう青海省生態環境整備事業」の技術者が六甲砂防事務所を来訪されました。六甲山地での過去の土砂災害と砂防事業の取り組みなどの説明を行い、砂防堰堤の現地案内を行いました。

概要

日時：平成28年9月13日（火）14:00～16:30

場所：六甲砂防事務所、やきはらえんてい焼ヶ原堰堤

主催：JICE 参加人数：23名

六甲砂防事務所



事業概要説明の様子

六甲砂防事務所



土石流模型実験



やきはらえんてい
焼ヶ原堰堤

○事業概要説明と土石流模型実験

事業概要説明では、六甲山地で実施している砂防堰堤の整備や、六甲山系グリーンベルト整備事業に取り組んでいることを説明し、土石流実験装置の実演を見ていただいた後、砂防施設の現地案内を行いました。

○砂防堰堤の現地案内

案内したやきはらえんてい焼ヶ原堰堤のある焼ヶ原地区では、平成7年1月の阪神・淡路大震災により住宅地背後の山腹斜面が大きく崩れました。幸いにも崩れた土砂が直接住宅に流れ込むことはありませんでしたが、余震や降雨等による二次災害の危険にさらされ同地区に避難勧告が発令されました。

その後、平成7年2月以降より緊急の復旧工事が着手され応急工事が約1年で完了、平成10年にすべての工事が完了したことを説明しました。

【感想（JICE職員）】

・六甲山の麓に住む人々の命、生活（財産）を守るために貴所が行っている事業は本当に素晴らしく、また模型を使った土石流の実験は大変興味深く見学させて頂きました。研修生もそれぞれ様々な質問をもった様で、本日得た事が彼らの実際の事業に少しでも参考となり、また生かされる事を願っております。

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15
TEL：078-851-0535

